

# Freude

vol. 18-13 2025.2.12 wed

2/19(水) 18:30 天王寺@民謡  
(天王寺前夕陽丘下車)  
地図は2/5号ニズ!!  
2/26(水) 18:30 小田川  
3/5(水) 18:30 車(海田)

## 総会（会計報告、今期収支予想）準備中

団員募集もそろそろ区切りの感じかなあ（これからは「進んでいることを理解して自習も含めて頑張ってくださいなら！」先生に相談したうえで入団していただこうと思います）

今回の人数がだいたい見えたので、今期の収支計画を含めて、みなさんにご説明する「総会」を開催したいと思います。総会では、運営委員の紹介、会計報告、今期収支予想、などについて行います。総会は練習時間を少しいただいて開催しますが、今回も、練習時間をあまり削らなくて済むよう、団員のみなさんには事前に資料をお配りし、よく読んでいただいて質問等は事前に団長に出していただくなどして、できるだけ総会に時間をかけずに（できれば15分程度で）済むようにしたいと思います。

・資料は来週（2/19）配付。総会開催日は3/12または19で先生と相談して決定。総会の議案は次の通りです。

- 1) 運営委員紹介： 団長/吉田泉 広報/栗野直子 総務/杉田光治 会計/辻井潤 監査/山下芳郎  
パートマネジャー S/河野ゆかり・川端多栄子 A/吉田泉 T/杉田光治 B/山下芳郎
- 2) 会計報告（2024年10月17日公演分）
- 3) 今期収支計画
- 4) その他（新人・復帰紹介、人名鑑作成の案内など）

※大阪フロイデ合唱団の考え方。（コロナ後、団員での意見交換を経て、このように決めています）

- ①大阪フロイデ合唱団は、フロイデ合唱団時代から培ってきた演奏会のスタイル（オーケストラと共演。クラシックの響きを創れるホール）と、この演奏会をつくるための練習姿勢（亀井先生、田中先生、真壁先生と一緒に練習に密に取り組み、質の高い音楽を作る）を維持し、素晴らしい演奏会のために努力する。
- ②収支については、一般団会計（日常収支）の収入は団費、演奏会会計の収入はチケット販売で賄うこととする。ただし演奏会前に支出超過が見込まれる場合は、団員に赤字予想を報告し、一律の協力金を集めて補填する。
- ③一般団会計（日常収支）について
  - 「基本的な練習」を定め、この練習経費をまかなえる最低数団員を確保することで、活動成立とする。  
「基本的な練習」とは、毎週水曜日・1回1万円程度での練習会場・先生は2人体制。  
これでいくと42名が最低人数となります。（計算の根拠は総会資料の今期予想のところに記載）
  - 「必要な練習を加える」：「基本的な練習」に加えて、演奏会の質を維持するために必要な練習、日曜練習・広い会場練習・3人体制での練習等、先生から提案いただく。この経費については、総会で説明する。
- ④演奏会会計について  
演奏会開催は1年に1回とする。（コロナ前までは8ヶ月に1回）  
チケット料金はいずみホールの一般的な額に抑えたいので、650席程度は目指す必要がある。
- ⑤総会で報告する収支計画では、総会時点での団員数をもとに一般団会計収支予想・演奏会収支予想を示す。実際には、日常収支は総会時点で予測できるが、演奏会収支は実際のチケット販売数によって状況が変わる。演奏会2週間前程度の時点で収支状況を判断し、支出超過が想定される場合は、協力費を集める。

